****
★☆★☆★ メルマガ 素形材（第３８３号）★☆★☆★【発行日：2022 年 9 月 5 日】
****

◆◇　本号の目次　◇◆

Ａ．素形材センター事業トピックス【☆●●●】
Ａ-1．オンライン素形材技術研修講座「鋳型の生産技術」のご案内　New★
Ａ-2．オンライン素形材技術研修講座「銅合金鋳物の生産技術」のご案内
Ａ-3．オンライン新素形材産業動向研究会
「自動車の電動化に係る動向と政策について」のご案内
Ａ-4．月刊誌「素形材」2023 年 1 月号特集掲載原稿募集のご案内

Ｂ．素形材センター出版物情報【●☆●●】
Ｂ-1．月刊誌「素形材」令和 4 年 8 月号（Vol.63,No.8）
Ｂ-2．「新版 鋳鋼の生産技術」（令和 4 年 7 月発行）

Ｃ．素形材業界関連－募集・トピックス－【●●☆●】
Ｃ-1．2022 年度　第 3 回熱処理技術セミナー －熱処理基礎講座 II－　New★
【一般社団法人日本熱処理技術協会】
Ｃ-2．2022 年度 第 2 回講演会 ～中小企業における DX～（9/28 開催）　New★
【一般社団法人大阪科学技術センター　中堅・中小企業技術振興委員会】
Ｃ-3．クボタ若手研究者研究奨励制度の公募について　New★
【株式会社クボタ】
Ｃ-4．オンライン教育講座「状態図・相平衡・拡散の基礎」「材料強度の基礎」
開催のご案内
【公益社団法人日本金属学会】
Ｃ-5．金属学会セミナー（特別講座）「拡散解析：基礎から最先端へ」
【公益社団法人日本金属学会】
Ｃ-6．第 90 回　塑性加工技術フォーラム★
「電動化社会の実現に向けたモータ技術の動向と今後の展望」
（諏訪圏工業メッセ見学および記念講演聴講付き）
【一般社団法人日本塑性加工学会】
【諏訪圏工業メッセ 2022 実行委員会】
Ｃ-7．第 176 回塑性加工学講座「板材成形の基礎と応用 ～基礎編～」
【一般社団法人日本塑性加工学会】
【一般社団法人東京都金属プレス工業会】
Ｃ-8．2022 年度　第 2 回熱処理技術セミナー
－熱処理応用講座－
「カーボンニュートラル社会へ貢献する工業炉・熱処理技術の進化」
【一般社団法人日本熱処理技術協会】
Ｃ-9．第 347 回塑性加工シンポジウム＜Web 開催＞
「高強度材料の成形と高精度成形」　【一般社団法人日本塑性加工学会】

Ｄ．素形材産業政策関連－トピックス・募集等－【●●●☆】
Ｄ-1．統計　【経産省】New★
Ｄ-2．自動車の電動化に伴って影響を受ける中堅・中小自動車部品サプライヤーの業態転換・事業再構築を支援　【経産省】New★

Ｄ-3. ９月は「価格交渉促進月刊」です！　【経産省】New★

※※※

・生型鋳造とその特徴　　大丸工業(株)　廣山剛果　氏
・自硬性鋳型とその特徴　　群栄化学工業(株)　永井康弘　氏
・鋳造方案の考え方と凝固シミュレーション　　丸三工業(株)　丸　直樹　氏

10 月 27 日(木)
・銅合金の溶解技術　　元古河電気工業(株)　大瀧光弘　氏
・銅合金鋳物の品質管理と検査　　元埼玉県産業技術総合センター　永井　寛　氏

■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/files/libs/1140/202207281349408283.pdf

【問合せ先】
一般財団法人 素形材センター 企画部
e-mail:kensyu@sokeizai.or.jp
∞∞

Ａ-3. オンライン新素形材産業動向研究会
「自動車の電動化に係る動向と政策について」のご案内

当センターでは、賛助会員の皆様に、情報提供と意見交換の場として「新素形材産業動向研究会」を立ち上げております。今年度第 2 回研究会を、下記の通り開催します。今回は、素形材経営セミナーとの共催として、多くの皆様にご参加いただきたく、広くご案内申し上げます。ご希望の方は、9/6（火）までに、会社名・参加者氏名・TEL・メールアドレスを記入の上、下記アドレスまで、お申込み下さい。
（＊素形材センター会員の方は参加費無料です。その他の方はお問い合わせください。通信容量等の関係で、お申込み多数の場合は、お断りする場合がございます。予めご了承ください。）

【開催概要】
◆日　時：　令和 4 年 9 月 8 日(木)　13:30～15:00
◆場　所：　WEB（オンライン形式）による開催
◆テーマ：　「自動車の電動化に係る動向と政策について」
◆講　師：　経済産業省 製造産業局 自動車課　課長補佐　大崎　友和氏

【お申込み・問合せ先】
一般財団法人 素形材センター 企画部　　研究会事務局　（担当：中野、佐藤）
e-mail: kikaku@sokeizai.or.jp
∞∞

Ａ-4. 月刊誌「素形材」2023 年 1 月号特集掲載原稿募集のご案内
--- 掲載は無料です ---　【応募締切：10 月 28 日】

今年度も月刊誌「素形材」令和 4 年 1 月号に特集「わが社の素形材技術最前線」を企画しました。
本特集では、自社で開発（他機関との共同も含む）あるいは実用化された素形材技術や素形材製品をご紹介いただけます。貴技術や製品を需要業界および素形材関連業界、さらには広範囲な研究者・技術者に広く知っていただき、連携を図り、貴社事業の強化・拡大に繋がるきっかけになればと考えております。
◆掲載の仕様は１テーマ・１ページ（図表、写真含む）で、

１社３テーマまで掲載できます。
◆また本特集の掲載を経由して、次年度の素形材産業技術賞へのご応募も可能です。素形材センターが応募書類の作成をお手伝いします。
【応募締切】
令和４年 10 月 28 日
【応募方法】
応募方法の詳細・応募用紙などは、下記をご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/pages/30/detail=1/b_id=482/r_id=200#block482-200
【お問合せ・原稿提出先】
一般財団法人素形材センター 業務部　E-mail：gyoumu@sokeizai.or.jp

※※※

第２章　　炭素鋼鋳鋼の材質特性
第３章　　低合金鋼鋳鋼の材質特性
第４章　　溶解、精錬
第５章　　鋳造方案および鋳型
第６章　　型ばらし・鋳仕上げ・溶接補修
第７章　　熱処理（炭素鋼鋳鋼・低合金鋼鋳鋼）
第８章　　高合金鋼鋳鋼品の特性と製造法
第９章　　試験,検査,鋳造欠陥対策および品質管理
第10章　　鋳鋼生産の省力化、自動化およびデジタル技術の活用
第11章　　作業環境、地球環境対策

【サイズ】 A4版　276頁
【価　格】 本体価格　5,000円　（消費税込み5,500円）
※賛助会員（特別賛助会員・一般賛助会員）は50%割引、
協賛会員は10%割引で、ご購入頂けます。
【申込み・問合せ先】
一般財団法人　素形材センター　企画部
E-mail：kensyu@sokeizai.or.jp

※※※

効果 は？ と、最初の一歩が難しいとよく言われます。
　各社の実態に合った DX の推進で、生産、受注の管理、設備の運転状況確認、迅速なトラブル対応等で仕事の効率・クオリティの大幅アップ、人材育成にもつながり高付加価値企業へと成長を遂げる――そのための第一歩の一助としていただくための講演会を、今年度５回シリーズで開催いたします。
　ぜひお気軽にご参加ください。

◆プログラム：
◇開会挨拶
　大阪科学技術センター　中堅中小企業技術振興委員会
　委員長　立石　豊（(株)シンコーメタリコン　代表取締役）
◇ガイダンス「DX 推進。最初の第一歩！」
　辻野　一郎 氏（DX パワー　代表／関西文化学術研究都市推進機構
　　コーディネーター）
◇DX 事例発表
1.　「大丈夫！怖くない！一人でもやればできる！ハイブリッド型 DX」
　　東福鍛工(株)　代表取締役副社長　田中　君枝　氏
2.　「我が社の DX 化 25 年の歩みとこれから進むべき道」
　　(株)ウチダ　代表取締役社長　　手嶋　律夫　氏
◇まとめ

◆日　時：2022 年 9 月 28 日(水) 14 時～17 時（13 時 30 分より受付開始）
◆会　場：大阪科学技術センター 4 階 405 号室
◆定　員：60 名
◆参加費：2,000 円／回／人（非賛助会員　5,000 円／回／人）
　　※参加費は当日、受付にてお支払いください。領収書をお渡しいたします。
　　※お釣銭のないようご協力をお願いいたします。
◆申込締切：2022 年 9 月 26 日(月)
■詳細・申込方法：下記 URL をご覧下さい。
　http://www.ostec.or.jp/ostec_wp/pdf/dx/2022_2th_DX.pdf

【問合せ先】
　大阪科学技術センター　技術振興部　東、中山、森山
　TEL：06-6443-5320 ／　FAX：06-6443-5319
∞∞

C-3. クボタ若手研究者研究奨励制度の公募について　New★
【株式会社クボタ】

　株式会社クボタでは、創業１３０周年記念事業の一環として研究奨励ならびに産学連携を目的に、大学や研究機関の若手研究者を対象とした研究奨励制度を一昨年度に創設しました。
　本年度も、金属材料の各種研究に携わる大学及び研究機関の准教授、講師、助教、研究者等を対象に最大３名、各１００万円の研究奨励金が出されます。現在、金属材料に関する研究テーマにつき募集中で、締め切りは１０月２８日（金）までとなっております。

　■応募規定など詳しい内容は以下をご覧ください。

https://www.kubota.co.jp/news/2022/others-20220901.html　←応募規定
https://www.kubota.co.jp/product/materials/index.html　←ご参考

∞∞

C-4. オンライン教育講座「状態図・相平衡・拡散の基礎」「材料強度の基礎」
開催のご案内
【公益社団法人日本金属学会】

●オンライン教育講座「状態図・相平衡・拡散の基礎」
状態図は、「材料設計の地図」であると形容されるように、目的のミクロ組織を得るため、製造プロセスの最適化のための重要な役割を担っています。現在では、カルファド法による状態図計算が広く行われており、多くの熱力学計算ソフトウェアや熱力学データベースが市販・公開され、材料開発に用いられています。本講座では、ミクロ組織の形成過程を理解するために必要となる状態図・相平衡・拡散理論に関してそれらの基礎から解説を行います。

◆期　日：2022 年 10 月 4 日(火)、5 日(水)
◆会　場：オンライン(Zoom)
◆申込締切：2022 年 9 月 26 日(月)
■申込方法・詳細：下記 URL をご覧下さい。
https://jim.or.jp/EVENTS/lecture/group_002.html

●オンライン教育講座「材料強度の基礎」
本講座ではまず、(1) 結晶塑性学の基盤となる転位論の基礎、(2) 種々の結晶構造における転位構造の特徴とその強度特性との関係、(3) 各種強化機構の基礎等について述べる。さらに材料破壊の基礎についても材料科学的な立場から論述する。そこでは、(4) 材料破壊の基盤としてのクラック論基礎、(5) 転位-クラック相互作用を通して破壊靭性について考える。水素脆化の問題についても触れたい。

◆期　日：2022 年 10 月 24 日(木)、25 日(金)
◆会　場：オンライン(Zoom)
◆申込締切：2022 年 10 月 11 日(月)
■申込方法・詳細：下記 URL をご覧下さい。
https://jim.or.jp/EVENTS/lecture/group_003.html

∞∞

C-5. 金属学会セミナー（特別講座）「拡散解析：基礎から最先端へ」
【公益社団法人日本金属学会】

合金中の拡散は、ナノ・ミクロ組織の形成過程や合金間の反応を理解するための基盤となります。Fick の法則で記述される拡散の基本関係式は、多くの教科書で説明されていますが、異相間の拡散問題や多元系実用合金に対する取り扱いなどの記述、あまり見かけません。近年では、CALPHAD 法に代表される平衡熱力学計算法により多元・多相の相平衡を精度よく評価することが可能になりました。また、この計算法と多元系拡散方程式を組み合わせることにより、多元系・多相系における拡散現象をも容易に取り扱えるようになってきています。そこで今回は、合金中の拡散の基礎から応用までを学ぶことができるセミナーを企画させていただきました。当該分野における材料工学の基礎から応用までを効率的に学ぶよい機会ですので、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

◆日　時：2022年10月6日(木)～7日(金)
◆会　場：オンライン（Zoom）
◆定　員：100名(事前予約のみ)
◆申込締切：2022年9月26日(月)
◆申込方法・詳細：下記URLをご覧下さい。
https://jim.or.jp/EVENTS/seminar/semi_029.html
∞∞

C-6. 第90回　塑性加工技術フォーラム
「電動化社会の実現に向けたモータ技術の動向と今後の展望」
（諏訪圏工業メッセ見学および記念講演聴講付き）

【一般社団法人日本塑性加工学会】
【諏訪圏工業メッセ2022実行委員会】

自動車業界の大変革時代により、自動車はその動力がエンジンからモータへ変換が進められています。エンジン部品事業に携わっている企業にとっては、今後,主力製品である自動車部品の変換を求められることが予測されます。本企画では、モータの市場動向・技術開発の方向性・塑性加工の可能性について幾つかの事例をご紹介頂き、今後の事業再構築とカーボンニュートラルへ向けた活動の参考になる機会としたいと思います。

◆日　時：2022年10月14日(金) 9:35～18:30　15日(土)　9:30～16:00
◆会　場：RAKO華乃井ホテル（http://www.hananoi.co.jp/index.html）
◆定　員：70名（定員になり次第締切ります）
◆参加費：正会員・賛助会員・協賛学会員個人会員 8,000円
　　学生会員 4,000円　　一般（会員外学生は半額）12,000円
◆申込締切：2022年10月5日(水)
◆申込方法・詳細：下記URLをご覧下さい。
https://www2.jstp.jp/event/event.php?mode=detail&id=1288
∞∞

C-7. 第176回塑性加工学講座「板材成形の基礎と応用 ～基礎編～」

【一般社団法人日本塑性加工学会】
【一般社団法人東京都金属プレス工業会】

高品質の板材プレス製品を高能率で生産するためには、板材のプレス成形に関する基礎理論からその応用技術に至るまでの広範囲の知識が必要になります。本講座は板材のプレス成形に関する業務に携わって間もない方や、理論を学び直したい方、塑性加工の研究室で勉強されている大学院生を対象に、板材成形に関する基礎理論と各要素技術を分かりやすく講義します。またテキストは演習問題事例が掲載されていて、講義の後、聴講者が復習できるよう工夫されています。
なお本講座で基礎を学びたい方、実業務に従事しその応用事例を学びたい方のそれぞれのニーズに対応するため、基礎編、応用編に分け、それぞれ2日間の講義をおこないます。応用編は11月24, 25日に開催予定です。

◆日　時：2022年10月31日(月)～11月1日(火)　9:30～16:00
◆会　場：金属プレス会館6階 大会議室（http://www.tmsa.or.jp/access.html）
◆定　員：50名（定員になり次第締切ります）

◆申込締切：2022 年 10 月 21 日(金)
◆申込方法・詳細：下記 URL をご覧下さい。
https://www2.jstp.jp/event/event.php?mode=detail&id=1289
∞∞

C-8. 2022 年度　第 2 回熱処理技術セミナー
　　－熱処理応用講座－
　　「カーボンニュートラル社会へ貢献する工業炉・熱処理技術の進化」
【一般社団法人日本熱処理技術協会】

第 2 回熱処理応用講座では、カーボンニュートラルを主題として取り上げました。現在、地球規模の課題である気候変動問題の解決に向けて、世界中で温室効果ガスの削減の取組みが進んでいます。こうした背景の下で、我々の熱処理業界においても、大きな転換点を迎えています。本セミナーではこれら取組みに先進的に取り組んでいる熱処理、工業炉技術分野の各講師をお招きしてご講演いただきます。今後の熱処理・工業炉における技術関発に役立てていただけるものと考えております。また、企業における人材育成に最適なプログラムになっており、貴社の社員教育にご活用いただければ幸甚に存じます。多数の参加を期待しております。

◆日　時：2022 年 10 月 13 日(木)，14 日(金)
◆会　場：オンライン参加（Zoom Webinar），対面参加（製粉会館 5F 第 2・3 会議室）
◆定　員：オンライン参加 80 名，対面参加 20 名（定員になり次第締切ります。）
◆参加費：正会員 36,000 円（税込），維持会員 36,000 円（税込）
　　非会員 56,000 円（税込）
◆申込締切：2022 年 10 月 3 日(月)
◆申込方法・詳細：下記 URL よりご覧下さい。
https://jsht.or.jp/%ef%bc%92%ef%bc%90%ef%bc%92%ef%bc%92%e5%b9%b4%e5%ba%a6%e3%80%80%e7%ac%ac%ef%bc%92%e5%9b%9e%e7%86%b1%e5%87%a6%e7%90%86%e6%8a%80%e8%a1%93%e3%82%bb%e3%83%9f%e3%83%8a%e3%83%bc%ef%bc%88%e3%83%8f%e3%82%a4/
∞∞

C-9. 第 347 回塑性加工シンポジウム＜Web 開催＞
　　「高強度材料の成形と高精度成形」　　【一般社団法人日本塑性加工学会】

超ハイテンなどの高強度材料は、自動車の軽量化を達成する手法として注目されています。特に近年は、CO2 削減や、電動化等の環境問題を解決する手段として、超ハイテンを採用する動きも見られます。しかし、このような高強度材料は、スプリングバックや、割れ、シワなど、成形が困難な課題もあります。このような課題をクリアして高精度な成形を可能とするために、国内外において活発に研究開発が行われています。本シンポジウムでは、超ハイテンの成形と高精度化を実現する技術について、ホットスタンプ成形はじめとする新成形法、成形金型、プレスシステム、シミュレーション技術、シミュレーション予測精度向上とその活用といった研究開発の動向、製品化への動き、および、実用化に向けた課題等を紹介します。

◆日　時：2022 年 09 月 30 日（金）　10:00～16:30
◆会　場：Web 開催
◆定　員：80 名（定員になり次第締切ります。）
◆参加費：正会員・賛助会員・協賛学会員個人会員 10,000 円
　　学生会員 5,000 円　　一般（会員外学生は半額）15,000 円

◆申込締切：2022 年 9 月 21 日(水)
◆申込方法・詳細：下記 URL をご覧下さい。
https://www2.jstp.jp/event/event.php?mode=detail&id=1276

※※※

す。

■詳細は以下をご覧ください
https://www.meti.go.jp/press/2022/08/20220824002/20220824002.html

****
■「メルマガ素形材」は、基本、毎月２回程度で発行致します。
次回をお楽しみに！
■「素形材業界関連―募集・トピックス等」に掲載ご希望の方は、
「１.件名　２.主催者名　３.概要　４.HP リンク先」
を記載の上、mail@sokeizai.or.jp までお送り下さい。
■登録内容の変更､配信停止希望はこちら(お問い合わせフォーム)からご連絡下さい。
https://www.sokeizai.or.jp/pages/5/
■お問合わせ、ご意見、ご感想、また掲載内容のご要望はこちらからご連絡下さい。
gyoumu@sokeizai.or.jp
■メルマガ 素形材は、今回で第３８３号となります。メルマガ素形材は“利用しやすい素形材情報”を目指して発信しています。より多くの方にご覧いただくことで内容の充実を図りたいと思っています。
読者の皆様のご意見、ご感想はもちろんのこと、ご関係の方々を当センター事務局にご紹介・ご連絡下さい。
****
■発行元：〒105-0011　東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 3 階 301 号室
一般財団法人 素形材センター
TEL：03-3434-3907　FAX：03-3434-3698　http://sokeizai.or.jp/
****
※ドメイン変更による不着メールが多くなっております。ご所属機関のドメインが変わられた際には必ずお知らせくださいますようお願い致します。